

ゼクト運用マニュアル

患者呼び入れや進行を把握するシステム

【 検査前準備 】

- ① 職員 IC カードでカードリーダーにかざし、パスワードを入力してログインする
- ② **腹部超音波**をクリック(検査の内容によって他項目の選択をする)
- ③ 右上にある□をチェックする (チェックがされないと自動更新がされない)

【 検査時 】

- ④ 画面に受診者名と番号が順に表示されるので、上から順に呼び入れる
(隣に、表示される数字は待ち時間)
- ⑤ 呼び入れた受診者欄をタッチして、**呼び込み済み** にし、バインダーのタグ(裏面)をカードリーダーにかざす。
※ **呼び込み済み** を間違えた場合、入り口のホワイトボードに受診者番号を記載し、次の人がその対象者を検査する
- ⑥ 検査終了後、**OK** をタッチし、次に案内する検査が表示されるためその通りに案内する
※ 『バリウム』や『胃カメラ』が表示された場合は、**場所のみ案内**する
* タオルのラックにも別のマニュアルがあるためそれも参照

【 その他 】

- ・ **腹部超音波**→**頸動脈超音波**で行う場合、ゼクトの検査項目を**頸動脈超音波**に変更して検査終了処理を行う
(**乳腺超音波**や**前立腺超音波**も同様に終了処理を行う)
- ・ Iコース(泌尿器科ドック)がある場合、膀胱が充満していれば検査施行し、行えない場合は検査を行わず他検査に案内する (インバウンドの場合はそのまま施行)
- ・ Fコース単独(脳ドック)は MRI 終了後、受付からご案内されたら検査施行する(PM 担当者)
- ・ 金曜日の乳腺専門ドック(Nコース)は 14:00~のため、午前中には行わない
(ゼクト上も、検査保留になっているため画面に表示されない)
- ・ PM 時、1泊2日の頸動脈エコーを行う前にゼクトの**進行状況**から頸動脈超音波項目の『保留を解除する』を選択しておく